

## 報道機関への情報提供（7月）

### 1 主要行事等について

No.	項目	問合せ先	ページ
1	市町村から県に対する要望の実施について	宮古地域振興センター 地域振興課長 西山 0193-64-2211 (内線 220)	1
2	「三陸ジオパークフォトロゲイニング大会 in みやこ」の開催及び参加申込受付開始について	宮古地域振興センター 地域振興課長 西山 0193-64-2211 (内線 220)	2
3	「いわてまるごと科学・情報館 in みやこ」の開催について	岩手県ふるさと振興部科学・情報政策室 科学技術課長 佐藤 019-629-5251 デジタル推進課長 古川 019-629-5245	5
4	医療職に係る進路選択セミナーの開催について	宮古保健所 管理総括 小原 0193-64-2218 (内線 244)	8
5	スマート農業技術研修会の開催について	宮古農林振興センター 農業振興課長 堀間 0193-64-2214 (内線 268)	9
6	第34回宮古地方日本短角種共進会について	宮古農林振興センター 農業振興課長 堀間 0193-64-2214 (内線 268)	11
7	建設業ふれあい事業について	(一社) 岩手県建設業協会宮古支部青年部 会長 菊地 0193-63-3871	12
8	三陸ジオパークフェスタ等の開催について	三陸ジオパーク推進協議会事務局 ジオパーク専門員 盛合 0193-64-1230 (内線 418)	13
9	三陸ジオパーク推進協議会構成市町村長によるジオツアーの開催について	三陸ジオパーク推進協議会事務局 ジオパーク専門員 盛合 0193-64-1230 (内線 418)	16
10	岩手県立宮古高等技術専門校 体験入校の実施について	岩手県立宮古高等技術専門校 校長補佐 島川 0193-62-5606	29

### 2 その他



## 報道機関への情報提供

項 目	市町村から県に対する要望の実施について												
日 時	令和5年7月20日（木）11：00～15：15												
場 所	7月20日（木）宮古地区合同庁舎 3階大会議室（宮古市五月町1-20）												
内 容	<p>県と市町村が地域課題を共有し、問題解決に向けた取組の一層の連携を図るため、県に対する管内市町村からの要望を次の日程で実施しますので、お知らせします。</p> <p>1 参集者 (1) 市町村側 各市町村長ほか (2) 県側 知事、沿岸広域振興局長、副局長、各センター所長ほか</p> <p>2 開催日時等</p> <table border="1"><thead><tr><th></th><th>日 時</th><th>各市町村</th><th>場 所</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">7/20（木）</td><td>11：00 ～ 12：00</td><td>山田町</td><td rowspan="3">県宮古地区合同庁舎 3階大会議室</td></tr><tr><td>13：00 ～ 14：00</td><td>田野畑村</td></tr><tr><td>14：15 ～ 15：15</td><td>岩泉町</td></tr></tbody></table> <p>3 当日の流れ (1) 要望書の手交 (2) 市町村からの要望内容の説明 (3) 質疑応答、意見交換</p> <p>4 要望内容等については、各会場でお配りします。</p>		日 時	各市町村	場 所	7/20（木）	11：00 ～ 12：00	山田町	県宮古地区合同庁舎 3階大会議室	13：00 ～ 14：00	田野畑村	14：15 ～ 15：15	岩泉町
	日 時	各市町村	場 所										
7/20（木）	11：00 ～ 12：00	山田町	県宮古地区合同庁舎 3階大会議室										
	13：00 ～ 14：00	田野畑村											
	14：15 ～ 15：15	岩泉町											
特 徴	知事が市町村からの要望を直接伺うもの												
取材時の留意点													
問合せ先	宮古地域振興センター 地域振興課長 西山 和寿（電話：0193-64-2211 内線202）												



## 報道機関への情報提供

項 目	「三陸ジオパークフォトリゲイニング大会 in みやこ」の開催及び参加申込受付開始について																		
日 時	令和5年10月15日(日) 9時00分から16時00分まで																		
場 所	宮古市内(主会場:宮古市民総合体育館 1階 多目的体育室(宮古市小山田二丁目1番1号))																		
内 容	<p><b>【趣旨】</b> 三陸防災復興プロジェクト2019の構成事業として開催された「フォトリゲイニングフェスティバル」を、同プロジェクトのレガシーとして継承し、下記のとおり宮古市で開催します。つきましては、参加申込受付を7月15日(土)から開始しますので、周知について御協力願います。</p> <p><b>1 フォトリゲイニングとは</b> 地図をもとに、時間内にチェックポイントの得点を集めるスポーツ。チームで作戦を立て、チェックポイントを巡り、見本と同じ写真を撮れば得点を獲得できる。地図に示された数字がそのまま得点となり、合計点の高いチームが上位となる。</p> <p><b>2 目的</b> 三陸防災復興プロジェクト2019の構成事業として実施された「フォトリゲイニングフェスティバル」のレガシーを継承し、三陸ジオパークの素晴らしい自然、歴史の観光スポット、体験、食、特産品等の地域の観光資源を生かしたコース設定で開催することにより、いわて三陸の魅力を発信するもの。</p> <p><b>3 主催</b> 沿岸広域振興局経営企画部宮古地域振興センター</p> <p><b>4 共催・後援</b> (1) 共催 宮古市、三陸ジオパーク推進協議会 (2) 後援 一般社団法人宮古観光文化交流協会、特定非営利活動法人みちのくトレイルクラブ</p> <p><b>5 日時、集合場所</b> (1) 日時 令和5年10月15日(日) 9時00分から16時00分まで (2) 集合場所 宮古市民総合体育館 1階 多目的体育室(宮古市小山田二丁目1番1号)</p> <p><b>6 参加申込</b> (1) 受付期間 <u>令和5年7月15日(土)から9月15日(金)まで</u> (2) 方法 受付サイト (<a href="https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/92105">https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/92105</a>) より申込 (3) 種目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>制限時間</th> <th>定員</th> <th>カテゴリー</th> <th>参加資格</th> <th>チーム人数</th> <th>参加費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">5時間</td> <td rowspan="4">80チーム (約200人) ※先着順</td> <td>男子</td> <td>男子のみ</td> <td rowspan="4">2~5人</td> <td rowspan="4">無料</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>女子のみ</td> </tr> <tr> <td>混合</td> <td>男女各1名以上</td> </tr> <tr> <td>ファミリー</td> <td>小人(小学生又は未就学児)を含む</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>7 公式サイト</b> (1) 三陸復興防災プロジェクト公式HP (<a href="https://sanriku-project.jp/event/article.php?p=860">https://sanriku-project.jp/event/article.php?p=860</a>) (2) 日本フォトリゲイニング協会大会情報ページ (<a href="https://photorogaining.com/event/3187/">https://photorogaining.com/event/3187/</a>)</p>	制限時間	定員	カテゴリー	参加資格	チーム人数	参加費	5時間	80チーム (約200人) ※先着順	男子	男子のみ	2~5人	無料	女子	女子のみ	混合	男女各1名以上	ファミリー	小人(小学生又は未就学児)を含む
制限時間	定員	カテゴリー	参加資格	チーム人数	参加費														
5時間	80チーム (約200人) ※先着順	男子	男子のみ	2~5人	無料														
		女子	女子のみ																
		混合	男女各1名以上																
		ファミリー	小人(小学生又は未就学児)を含む																
問合せ先	宮古地域振興センター 地域振興課長 西山和寿(電話:0193-64-2211 内線202)																		

サーモンランド  
宮古市で初開催!

2023.10.15sun  
雨天決行・荒天中止



# 三陸ジオパーク フォトロゲイニング in みやこ

SANRIKU GEOPARK  
PHOTO ROGAINING IN MIYAKO

宮古

三陸

本州最東端の地で  
Let'sフォトロゲイニング!!

参加費無料 (要申込)

申込受付期間

2023年7月15日(土)~2023年9月15日(金)

※先着順

お申込みはこちら



スポーツエントリー  
<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/92105>

※ご利用いただけない方は、  
「大会に関するお問合せ」先まで  
お問い合わせください。

大会に関するお問合せ

岩手県沿岸広域振興局経営企画部宮古地域振興センター

TEL: 0193-64-2211 FAX: 0193-63-4703

MAIL: BJ0001@pref.iwate.jp

会場 宮古市民総合体育館(シーアリーナ) 1階 多目的体育室

〒027-0038 岩手県宮古市小山田二丁目1番1号

公式HP <https://sanriku-project.jp/event/article.php?p=860>



[主催] 岩手県沿岸広域振興局経営企画部宮古地域振興センター [共催] 宮古市、三陸ジオパーク推進協議会 [後援] 宮古観光文化交流協会、みちのくトレイルクラブ [監修] 日本フォトロゲイニング協会

# 三陸ジオパーク フォトロゲイニング in みやこ

サーモンランド  
宮古市で初開催

## フォトロゲイニングとは

「地図をもとに、時間内にチェックポイントの得点を集めるスポーツ」です。チームで作戦を立て、見本と同じ写真を撮れば得点ゲット！地図の数字がそのまま得点となり、合計点の高いチームが上位です。歩いてよし、走ってよし、楽しみ方はひとそれぞれ。大人も子供も参加できるフォトロゲイニングで、宮古市を冒険しよう！



## 参加情報

制限時間	定員	カテゴリー	参加資格	参加費
5 時間	80 チーム (約200人)	男子	男子のみで組まれたチーム	無料 (要申込)
		女子	女子のみで組まれたチーム	
		混合	男女1名以上で組まれたチーム	
		ファミリー	小人(小学生又は未就学児)を含むチーム	

チーム単位(2~5人)のエントリーです。  
18歳以上の代表者がメンバーの情報も合わせてお申込み下さい。  
各カテゴリー上位3チームに賞状・賞品をお贈りします。

## スケジュール

- 9:00 受付開始(受付で地図を配布します)
- 9:30 開会式
- 9:55 男子・女子・ファミリーの部 スタート
- 10:00 混合の部 スタート
- 14:55 男子・女子・ファミリーの部 フィニッシュ
- 15:00 混合の部 フィニッシュ
- 15:30 表彰式

※エントリー人数により、スタート時刻を変更する可能性があります。  
詳しくは大会一週間前に発表する大会プログラムでお知らせします。

## 参加者が用意するもの

### 必携

- デジタルカメラ\* / チームに1台
- 携帯電話またはスマートフォン  
(緊急連絡およびフォトログ@レポーター用)
- 筆記用具
- クマ鈴など音が出るもの  
チームに1個

\*デジタルカメラは写真が撮影できるスマートフォン・携帯電話・タブレットでも可

### 任意

- コンパス
- (必要に応じて) 飲み物・食べ物
- (天候に応じて) 防寒着・雨具
- 保険証
- カメラ等の予備バッテリー

### 服装

- 動きやすい服装
- 歩きやすい靴  
(一部にトレイルあり)



## 三陸ジオパークとは?

ジオパークとは、「地球・大地(ジオ)」と「公園(パーク)」とを組み合わせた言葉で、「大地の公園」を意味し、地球を学び丸ごと楽しむことができる場所をいいます。宮古エリアの三陸ジオパークは、「浄土ヶ浜」や「潮吹穴」などのダイナミックな自然景観をはじめ、豊かな食文化、伝統芸能など多彩な歴史を背景に豊かな営みが広がっています。

宮古へおでんせ〜



サーモンくん みやこちゃん うつつ

※宮古弁「おでんせ」(おいでください)

## 関連イベント

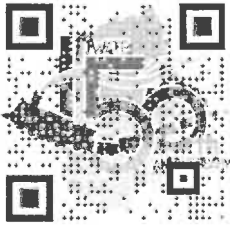
大会前日10月14日(土)に三陸ジオパークを楽しむイベントを企画中！  
詳細は公式HPで情報公開します。

<https://sanriku-geo.com>





## 報道機関への情報提供

項 目	「いわてまるごと科学・情報館 in 宮古」の開催について
日 時	令和5年7月29日（土） 10:00～16:00
場 所	宮古市民総合体育館シーアリーナ（宮古市小山田2丁目1-1）
内 容	<p>令和5年7月29日（土）に、宮古市民総合体育館シーアリーナにおいて、最新の科学やデジタルを見て・触れて・学べるイベント「いわてまるごと科学・情報館 in 宮古」を下記のとおり開催します。</p> <p>海の生物をテーマにした講演や体験教室、親子でデジタルリテラシーを学ぶ教室、eスポーツの体験コーナーやドローンの操作体験コーナーのほか、大学や研究機関・通信事業者による展示・体験コーナー、抽選で景品が当たるスタンプラリー等の企画を予定しています。</p> <p>つきましては、開催までの周知及び当日の取材について、よろしくお願いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"><li><b>1 開催日時</b> 令和5年7月29日（土）10:00～16:00</li><li><b>2 会 場</b> 宮古市民総合体育館シーアリーナ（宮古市小山田2丁目1-1）</li><li><b>3 主 催</b> いわてまるごと科学館実行委員会・いわて Society5.0 フェア実行委員会 ※県、大学、公設試、民間事業者等で構成。6に記載の公式サイトにて御確認ください。</li><li><b>4 共催・後援</b> 【共催】東北情報通信懇談会、情報通信月間推進事協議会、いわて DX 推進連携会議、岩手県 【後援】総務省東北総合通信局、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、 NHK盛岡放送局、岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムス社、宮古市、 宮古市教育委員会</li><li><b>5 対象・参加料</b> どなたでも無料でご参加いただけます。</li><li><b>6 内 容</b> 詳細な情報は下記QRコードより公式サイトをご覧ください。 (レイアウトの都合上、スマートフォンからの閲覧を推奨します)</li></ol> 
特 徴	宮古市での開催は4年ぶりになります。
取材時の留意点	<ul style="list-style-type: none"><li>・ イベント当日の取材に係る事前申込みは不要</li><li>・ 会場の受付にて事務局より取材許可証（首からかけるタイプ）をお渡しします。許可証の裏に貴社の名刺を入れ、取材時に着用願います。</li><li>・ 取材終了時、事務局へ取材許可証を返却願います。</li></ul>
問合せ先	岩手県ふるさと振興部 科学・情報政策室 科学技術課長 佐藤 光勇 (019-629-5251) デジタル推進課長 古川 健一 (019-629-5245)

# いわてまるごと科学・情報館<sup>in</sup>宮古

日時 令和5年7月29日(土) 10:00~16:00

会場 宮古市民総合体育館  
シーアリーナ

スタンプラリーも開催!  
豪華景品をゲットしよう!

## いわてまるごと科学・情報館も デジタルへ!!

科学にDX、ロボットまで  
見て触れて体験できます!

最新情報と事前申込はこちら



### スペシャル講演

● テーマ

## 「動物たちが教えてくれる 海の中の暮らし」

13:00~14:00 幼児高齢者室



直接観察するのが難しい海の動物たちにハイテク装置を付けてみると、予想もしない彼らの暮らしが次々と明らかに…!

講師

東京大学 大気海洋研究所  
さとう かつひみ  
佐藤 克文 教授

### 事前申込制

出張地域ICTクラブ①

## ～親子のペアレンタル コントロール教室～

親子で楽しくデジタルリテラシーを学ぼう!(各回30分)

講師: 一般社団法人トナリノ

11:00~12:00 / 14:15~15:45

幼児高齢者室



## ドローン操作 体験コーナー

ドローン操作を学んで実際に飛行!  
協力: 岩手県立大学宮古短期大学部

10:00~16:00 芝生広場



出張地域ICTクラブ②

## ～ゲームで科学技術を 体験しよう～

eスポーツの競技コンテンツを体験!!  
協力: 一般社団法人トナリノ

10:00~16:00 多目的体育室

### 事前申込制

## 海の小さな生き物 探し体験教室

砂の中から小さな生き物を見つけよう!

講師: 北里大学 海洋生命科学部  
廣瀬 雅人 講師

10:30~12:00 セントラルプラザ  
(集合場所)



### 事前申込制

## 「うみねこ丸」と 学ぶ三陸ジオ

三陸の地形から地球活動を知ろう!

9:45~12:00 セントラルプラザ  
(集合場所)

\*天候によっては乗船せずに体験講座等になる場合があります。



● 気分がすぐれない、体調が悪くなった際は、お近くのスタッフにお声がけください。

※本イベント会場において、イベントスタッフによる写真の撮影が行われます。また、撮影した写真につきましては、インターネットや印刷物などの情報掲載に利用場合がございます。

# いわての科学・情報通信技術 展示・体験コーナー

※内容が変更になる場合もあります

**参加無料!!** 10:00~16:00  
多目的体育室、セントラルプラザ

\* セントラルプラザにて実施

## 岩手大学…\*

- 水産分野の研究者を目指してみませんか
- サーモンの稚魚を観察しよう!

## 一関工業高等専門学校

- おもしろわくわく科学実験
  - ・なぜ空は青い?身の回りの環境を考えよう
  - ・宮沢賢治の世界を実験で体験!



## 岩手県国際リニアコライダー推進協議会

- 目指せILCマスター!クイズに挑戦!
- ILCってどんなところ?VRで体感してみよう!

## 岩手県立大学

- 海辺の植物は震災後にどう変化したのか? ゲームで体験!

## 国立岩手山青少年交流の家

- お気に入りのデザインで缶バッジを作ろう!
- かんたん科学工作コーナー

## 国立天文台水沢VLBI観測所

- 最新研究で描いた宇宙を飛び回ろう!
- ブラックホール模型で遊んでみよう!



## 岩手生物工学研究センター

- センターの取り組みを動画で紹介!
- バイオテクノロジーの世界をのぞいてみよう

## 岩手県農業研究センター

- いちごの種はどれかな?種子当てクイズ!
- いちごの甘さはどれくらい?糖度を調べてみよう!



## 岩手県水産技術センター

- 海の中の小さな世界をのぞいてみよう!



## (株)アイシーエス

- Pepperと一緒に環境クイズに挑戦!
- 体を動かしてゲーム体験!

※「Pepper」はソフトバンクロボティクス社の商標です。「Pepper社会貢献プログラム2」で提供されたPepperを活用し、株アイシーエスが独自に実施するものです。

## (株)MERCIT

- ロボットを使ってプログラミング体験!

## (株)ドコモビジネスソリューションズ 岩手支店

- パーソナルロボット「temi(テミ)」と遊ぼう!
- 360°どこからみる?最新映像技術を体験!

## KDDIまとめてオフィス東日本(株)

- ARで巡る三陸鉄道の旅に出かけよう

## 東日本電信電話(株) 岩手支店

- バーチャル空間に飛び込んでみよう!
- 臨場感をこの場で体感!モバイルハイタッチ!
- 171 災害伝言ダイヤルを体験してみよう!



## (株)三技協

- 超高密度気象観測・情報提供サービス POTTEKAで天気のみてみよう!

## アクセス

### 宮古市民総合体育館 シーアリーナ

宮古市小山田2丁目1-1

自家用車 駐車場…197台(無料)

宮古方面…宮古駅より約5分

公共交通機関

路線バス…宮古駅～約5分～合同庁舎前バス停下車～徒歩1分



## 会場マップ



- 主催：いわてまると科学館実行委員会・いわてSociety5.0フェア実行委員会
- 共催：東北情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会、いわてDX推進連携会議、岩手県
- 後援：総務省東北総合通信局、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)、NHK盛岡放送局、岩手日報社、岩手日日新聞社、盛岡タイムス社、宮古市、宮古市教育委員会(学定)

問合せ先

(事務局) 岩手県ふるさと振興部科学・情報政策室 〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 電話:019-629-5313/080-8435-6320(イベント当日の連絡先)





## 報道機関への情報提供

項 目	医療職に係る進路選択セミナーの開催について
日 時	令和5年8月1日（火） 14:00～ 16:00
場 所	岩手県立宮古病院（宮古市崎楯ケ崎第1地割11番地26）
内 容	<p>医療分野の職業への興味、関心を深めてもらうことを目的として、管内高等学校の生徒を対象とした「医療職に係る進路選択セミナー」を下記のとおり開催いたしますので、当日取材くださいますようお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 目的 宮古地域における将来の医療従事者（医師、看護師、薬剤師、各検査技師、リハビリ職、等）の確保に資するため、管内高等学校の生徒を対象としたセミナーを開催する。</li><li>2 主催 岩手県宮古保健所</li><li>3 共催 岩手県立宮古病院、宮古市</li><li>4 後援 一般社団法人宮古医師会</li><li>5 対象者 管内に所在する高等学校2学年の生徒（希望により3学年の生徒含む。）</li><li>6 開催日時 令和5年8月1日（火）14時から16時まで</li><li>7 会場 岩手県立宮古病院（宮古市崎楯ケ崎第1地割11番地26）</li><li>8 実施内容<ol style="list-style-type: none"><li>① 業務内容の説明 参加校の生徒に対して、病院の医療従事者が業務の内容等の説明を行う。</li><li>② フリートークキング 参加校の生徒が希望職種の医療従事者と小グループに分かれて、仕事のやりがいやギャップなどについて自由に話をする。</li><li>③ アンケート調査 セミナーについての感想や意見を伺う。</li></ol></li></ol>
特 徴	・宮古管内で初めて、標記セミナーを開催するもの。
取材時の留意点	・取材いただける場合は、7月27日（木）17:00までに下記問合せ先まで、御一報くださいますようお願いいたします。
問合せ先	宮古保健所 管理課 管理総括 小原 浩二、主事 樋渡 研 （電話：0193-64-2218 内線244、245）



項目	スマート農業技術研修会の開催について
日時	令和5年7月25日(火) 13:30から15:30まで(※ 詳細は別紙のとおり)
場所	宮古地区合同庁舎3階 大会議室(宮古市五月町1-20)
内容	<p>スマート農業技術の活用促進を図るため、技術の種類、導入事例、経営面からの評価などを学ぶスマート農業技術研修会を開催します。 宮古地域で初めての開催となりますので取材のうえ、広く報道いただきますようお願いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 期間 令和5年7月25日(火) 13:30から15:30まで</li> <li>2 場所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮古地区合同庁舎3階 大会議室(宮古市五月町1-20)(メイン会場)</li> <li>・ 岩泉地区合同庁舎3階 第1会議室(岩泉町岩泉字松橋24-3)(サテライト会場)</li> </ul>           ※ Zoom等のWEB会議システムを活用してサテライト会場へも中継         </li> <li>3 講師 日本農業サポート研究所 福田浩一</li> <li>4 内容 スマート農業技術の概要、宮古地域の農業に即したスマート農業技術及び活用事例の紹介</li> <li>5 対象者 認定農業者、スマート農業に興味がある生産者</li> <li>6 主催者 宮古農林振興センター、宮古農業改良普及センター、宮古地方農業振興協議会</li> <li>7 その他 今回の研修受講者等を対象に、8~9月にスマート農業技術現地研修会に開催を予定</li> </ol>
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮古地域でのスマート農業技術研修会の開催は初めてです。</li> <li>・ 生産者の参加促進のため対面とオンラインのハイブリット方式の研修会となります。</li> <li>・ 宮古地域でのスマート農業の活用促進のため、経営改善に効果が見込まれる技術を学びます。</li> </ul>
取材時の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取材時は、手指消毒、マスクの着用にご協力をお願いします。</li> </ul>
問合せ先	<p>沿岸広域振興局農林部 宮古農林振興センター 農業振興課 【担当】堀間、佐藤 (電話: 0193-64-2214 内線268)</p>

## スマート農業技術研修会について

### 1 目的

技術の種類、導入事例、経営面からの評価などを学ぶスマート農業技術研修会を開催し、生産者の意識醸成を図る。

また、スマート農業に取り組む現地での研修会を行い、実際のスマート農業機械、システム等を確認し、活用イメージの具体化につなげる。

### 2 実施内容

#### (1) スマート農業技術研修会

##### ア 日時

7月25日(火) 13:30～15:30

##### イ 場所

宮古地区合同庁舎3階 大会議室(メイン会場)  
岩泉地区合同庁舎3階 第1会議室(サテライト会場)

##### ウ 対象者

認定農業者、スマート農業に興味がある生産者

##### エ 講師

日本農業サポート研究所 福田浩一

※ 福田氏は国や各県の研修会講師、神奈川県普及組織の外部評価委員、農業者へのスマート農業活用実証、導入支援など実績が多数あり知見が豊富、元全国農業改良普及支援協会情報部長。

##### オ 内容

集合・対面方式で開催。Zoom等を活用して岩泉会場(サテライト)へも中継。  
スマート農業技術の概要、宮古地域の農業の実情に即したスマート農業技術及び活用事例の紹介。

#### (2) スマート農業技術現地研修会

##### ア 日時(調整中)

8～9月

##### イ 場所

大船渡市、陸前高田市

##### ウ 対象者

スマート農業技術研修会参加者、認定農業者



##### エ 交通手段

借上バス

##### オ 内容

気仙地域で予定されている現地実証研修会へ参加。小型多機能ロボット(donkey)の活用事例や実機の確認、関係者の相互交流などを実施。併せて、現地で導入済みのロボット草刈り機(ロボモア)等の視察研修を行う。



<p><b>項 目</b></p>	<p>第34回宮古地方日本短角種共進会について</p>
<p><b>日 時</b></p>	<p>令和5年8月4日（金）9：15～12：15（※詳細は別紙のとおり）</p>
<p><b>場 所</b></p>	<p>乙茂おでんせ広場（下閉伊郡岩泉町乙茂）</p>
<p><b>内 容</b></p>	<p>宮古地方農業振興協議会では、地域の日本短角種の改良増殖を促進し、繁殖農家相互の研鑽を図ることを目的に、宮古地方日本短角種共進会を開催します。 取材のうえ、広く報道いただきますようお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 日時 令和5年8月4日（金）9：15～12：15</li> <li>2 場所 乙茂おでんせ広場（下閉伊郡岩泉町乙茂 23-2）</li> <li>3 出品牛、出品頭数 岩手県産の日本短角種の雌牛 概ね50頭</li> <li>4 主催者 宮古地方農業振興協議会</li> <li>5 後援 宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、宮古農林振興センター、宮古農業改良普及センター、岩手県農業共済組合宮古地域センター、全国農業協同組合連合会岩手県本部、新岩手農業協同組合</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>※昨年度開催の共進会の様子</p>
<p><b>特 徴</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本短角種は、放牧適正が高く、5月から10月までの間、高原の放牧場で牧草を食み、母乳で子育てをし、自然交配により受胎し、秋にはそれぞれの牛舎に帰り、3月に子牛を生む夏山冬里方式で生産されています。</li> <li>※日本短角種とは 旧南部藩内で物資輸送など役に飼われた在来種に、アメリカから輸入した産肉性に富むショートホーン種を岩泉町釜津田で交配したのが祖とされています。その肉質は、サシ（霜降り）が少なく旨味の基となるアルミ酸をたっぷり含む赤身の牛肉が特徴です。</li> </ul>
<p><b>取材時の留意点</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取材時は、手指消毒、マスクの着用にご協力をお願いします。</li> </ul>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>宮古地方農業振興協議会（事務局 新岩手農業協同組合宮古宮農経済センター）  <b>【担当】</b> 監理役 菊地 正勝（電話：0193-69-3220）      沿岸広域振興局農林部 宮古農林振興センター農業振興課  <b>【担当】</b> 堀間、佐々木（義）      （電話：0193-64-2214 内線262）</p>



### 報道機関への情報提供

項 目	建設業ふれあい事業について（（一社）岩手県建設業協会宮古支部青年部主催）
日 時	令和5年7月18日（火） 13：40～15：30
場 所	宮古市立川井中学校校庭
内 容	<p>（一社）岩手県建設業協会宮古支部青年部が主催するもの。          建設業への理解を深めていただくため、中学校生徒を対象とした測量、重機試乗の体験をしてもらうものです。          当日の取材についてお願いします。</p> <p>1 日 時：7月18日（火）13：40～15：30          2 会 場：宮古市立川井中学校校庭          3 実施内容：中学校生徒を対象とした測量、重機試乗の体験          4 参加人数：中学校生徒 11名          5 主 催：（一社）岩手県建設業協会宮古支部青年部</p>
特 徴	<p>・測量体験は、クイズ形式で実施          ・重機試乗は、ミニバックホウ、ローラー、ローダー、高所作業車を対象          高所作業車では、高さ12mの鳥瞰を体験してもらう</p> <p>（昨年度の様子 宮古市立田老第一中学校）</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>
取材時の留意点	取材をする場合には、事前に主催者に連絡願います。
問合せ先	（一社）岩手県建設業協会宮古支部青年部 会長 菊地和弘（株菊地建設 社長） 電話番号 0193-63-3871



## 報道機関への情報提供

項 目	三陸ジオパークフェスタ等の開催について
日 時	令和5年8月5日(土) エクスカーションツアー 令和5年8月6日(日) 11:00~15:30(フェスタ)
場 所	イーストピアみやこ 1階 市民交流センター、三陸鉄道「宮古駅」駅前広場
内 容	<p>ジオパークと郷土芸能・文化、みちのく潮風トレイルとの繋がりをテーマにした三陸ジオパークフェスタ及びエクスカーションツアーを開催致します。</p> <p>開催概要は次の通りですので、取材をお願い致します。</p> <p>(1) 8月5日(土) エクスカーションツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 11:40~15:40【ハイキング】浄土ヶ浜~トレイルコース一周~津軽石さんさ踊り(宮古市)</li> <li>② 12:00~16:00【クルーズ】釜石港漁船クルーズ~釜石虎舞(釜石市)</li> <li>③ 11:00~16:00【グルメ】久慈駅発三鉄ジオトレイン~鶴鳥神楽(普代村) / うに弁当付き</li> </ul> <p>(2) 8月6日(日) 三陸ジオパークフェスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① シンポジウム【イーストピアみやこ】 MC:ふじポン <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演「ジオが育む三陸の風土と地域経済活性化の可能性」 文教大学教授 海津ゆりえ氏</li> <li>・ パネルディスカッション「三陸の地形・歴史・文化資源の磨き方~三陸ファンを作ろう！」 ファシリテーター 相澤久美氏(NPO法人みちのくトレイルクラブ) パネリスト 海津ゆりえ氏(文教大学) 坂田雄平氏(NPO法人いわてアートサポートセンター) 伊藤実知子氏(三陸ジオパーク認定ガイド) 長谷川晋氏(一社 トレイルブレイズ ハイキング研究所) 金子太一氏(普代村商工会青年部長、(有)カネシメ水産代表取締役社長)</li> </ul> </li> <li>総括 弓削貴久氏(地球の歩き方総研)</li> <li>② ステージ発表(11:00~15:30) 黒森神楽(宮古市)、釜石商工虎舞委員会(釜石市)、臼澤鹿子踊(大槌町)</li> <li>③ 各種体験・ワークショップ(11:00~15:30) 化石レプリカづくり、ご当地キャラクター登場、VR動画体験、ポスター・パネル展示 他</li> <li>④ 飲食・物販出展エリア【三鉄駅前広場】 MC:後藤萌咲(元AKB48メンバー) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジオパークと関連がある三陸の特産品(ジオフード、ジオスイーツ)の出店(調整中)</li> <li>・ 出展者や認定ガイドが、地形や地域の生業との関係性等を解説しながら販売(ジオストーリーのPOPによる説明付き。)</li> </ul> </li> </ul>
特 徴	三陸復興国立公園にも指定される、三陸の豊かな文化の魅力と、その魅力を存分に体験できるみちのく潮風トレイルを国内外に発信すると共に、ジオと、風土・歴史文化・生業等との関係性に着目した付加価値化により、地域の活性化と地域経済の発展につなげる機運の醸成を図るもの。
取材時の留意点	・ 直接、会場にお越しください(シンポジウムは報道席を準備します)。
問合せ先	三陸ジオパーク推進協議会事務局(宮古地区合同庁舎2F) ジオパーク専門員 盛合 秀 (電話:0193-64-1230 内線418)

三陸ジオパーク日本認定10周年記念&  
みちのく潮風トレイル全線開通5周年プレ記念事業

三陸の大地が育む文化・伝統・食の祭典

Michinoku Coastal Trail  
Hike MCT! &  
Enjoy GEOPARK!

～みちのく潮風トレイルを歩いて三陸の文化を体感しよう～

三陸の多様な風土や郷土芸能、豊かな食文化は、三陸地域の地理的要因が育み、発展してきました。  
人と自然の共生の場である豊かな自然が育む三陸沿岸の歴史文化・伝統・食は、ジオパークそのもの。  
来年5周年を迎えるみちのく潮風トレイルと今年で認定10周年の三陸ジオパークの魅力を体感してください。

2023 8/5 土 **【今回のみのオリジナル企画 ジオパークスペシャル】**  
**エクスカーションツアー** ●三陸各地で開催 ●7月28日受付締切 定員になり次第締切

8/6 日 シンポジウム 伝統芸能ステージ  
ワークショップ・体験 ジオフードまつり

三陸ジオパークフェスタ

●イーストピアみやこ 1階 市民交流センター ●三陸鉄道「宮古駅」駅前広場

イベント詳細は裏面をご覧ください



【主催】三陸ジオパーク推進協議会、NPO法人みちのくトレイルクラブ、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁  
【共催】地球の歩き方総合研究所 【後援】宮古市、東北広域振興局、沿岸広域振興局、環境省東北地方環境事務所  
【協力】三陸鉄道株式会社、三陸国際芸術祭推進委員会、岩手県立博物館、公益財団法人さんりく基金、  
公益財団法人イオン環境財団、特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク  
【問合せ先】三陸ジオパーク推進協議会 TEL.0193-64-1230 令和5年度日本博2.0事業(委託型)







項 目	三陸ジオパーク推進協議会構成市町村長によるジオツアーの開催について
日 時	① 北部エリアツアー 令和5年7月24日(月) ② 南部エリアツアー 令和5年7月27日(木) ③ 中部エリアツアー 令和5年8月3日(木)
場 所	三陸ジオパークの各エリア(別添行程表のとおり)
内 容	<p><b>1 目的</b> 三陸ジオパーク推進協議会構成市町村の長を対象とするジオツアーを開催することにより、構成市町村長がそれぞれのジオ資源の魅力を再発見するとともに、他の自治体のジオ資源についても理解を深めることで、ジオパークを活用し、相互に連携した地域振興施策の展開につなげる。</p> <p><b>2 ツアー開催日等</b></p> <p>① 北部エリアツアー 令和5年7月24日(月) テーマ:北三陸 きらりジオ旅 ～実は海の底だった!? 地球からの贈り物～</p> <p>② 南部エリアツアー 令和5年7月27日(木) テーマ:地形と地質が育む自然と景観美</p> <p>③ 中部エリアツアー 令和5年8月3日(木) テーマ:三陸の「文化」と「自然との共生」を学び、地球と人間のつながりを知ろう!</p> <p><b>3 主催</b> 三陸ジオパーク推進協議会、北部・中部・南部ブロック会議</p> <p><b>4 対象</b> 三陸ジオパーク推進協議会を構成する16市町村長(八戸市～気仙沼市)</p> <p><b>5 実施方法</b> 北部・中部・南部の各ブロック会議において企画・運営を行います。</p> <p><b>6 ツアー内容</b> 別添行程表のとおり ※ 基本的に貸切バスでの移動となります。</p>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>三陸ジオパークを構成する3県16市町村長が参加する、三陸ジオパークの魅力・特色を体験するツアーです。</li> <li>ツアーでは、三陸ジオパーク認定ガイドが、市町村長に対し、それぞれのツアーのテーマに沿ったストーリーにより、ジオパークのサイト等を案内・解説します。</li> </ul>
参 考	本ツアーは昨年初めて開催し、今回2回目の開催となります。
取材時の留意点	<p>(1) 車でご移動する場合は、周辺の交通の妨げにならないようご留意願います。</p> <p>(2) 事前に取材社を把握したいため、別紙によりFAX又はメールにより、以下の期日までに取材の申込みをお願いします。</p> <p><b>【取材申込期限】</b></p> <p>① 北部エリアツアー(7/24) 令和5年7月21日(金)12時まで</p> <p>② 南部エリアツアー(7/27) 令和5年7月26日(水)12時まで</p> <p>③ 中部エリアツアー(8/3) 令和5年8月2日(水)12時まで</p>
問合せ先	三陸ジオパーク推進協議会事務局 佐賀(宮古地区合同庁舎) 電話:0193-64-1230、FAX:0193-64-1234、メール:taka-saga@pref.iwate.jp

別紙

三陸ジオパーク推進協議会事務局 佐賀 あて  
(FAX 0193-64-1234)  
(メール taka-saga@pref.iwate.jp )

## 三陸ジオパーク推進協議会構成市町村長によるジオツアー 取材申込書

### ■ 取材日（以下の該当する日に○印）

- ( ) 北部エリアツアー 令和5年7月24日（月）  
( ) 南部エリアツアー 令和5年7月27日（木）  
( ) 中部エリアツアー 令和5年8月3日（木）

社名			
ご担当者 氏名			
電話番号		当日の 連絡先	
FAX		Eメール	

### 【当日の取材者について】

氏 名	
氏 名	
氏 名	

7/24 (月) 北部ブロック (八戸市・階上町・洋野町・久慈市・野田村・普代村)



テーマ 北三陸きらりジオ旅 ～実は海の底だった!?地球からの贈り物～

三陸沿岸北部は、150mの滝が海に直接流れ落ちる黒崎 (普代村) など南ほど高く、階上周辺は海拔 10～30mと変化に富む海成段丘が広がり、北限の海女や南部潜りで獲られるウニ・アワビなど、海産資源の宝庫となっています。

一方、内陸部は、海成段丘によって隆起したなだらかな丘陵地帯で、乳製品などの牧畜やヤマブドウを原料としたワイン製造が盛んなほか、バラ輝石 (マリンローズ) や琥珀も産出され、それぞれの風土とともにした産業が営まれています。



8:00-8:15	<p>普代駅 集合・開会 開会あいさつ：北部B会長 遠藤久慈市長 (想定)</p>
移動 (バス) 担当 G: 長坂	15 分 (ガイド添乗)
8:30-9:05 (35 分) 担当 G: 長坂	<p><b>黒崎展望台・黒崎</b></p> <p>黒崎は、標高 200mにも及ぶ断崖が太平洋に垂直に落ち込む景観がひろがり、北緯 40 度のシンボル塔、黒崎砲台場、陸中黒崎灯台、カリヨンの鐘などがある観光スポットである。黒崎周辺は、約 1 億 3 千万年前 (中生代前期白亜紀) の火山活動による溶岩 (原地山層) で成り立ちその多くは激しい造山運動によって著しく変形している。</p> <p>※展望台から黒崎まではバス移動予定。</p>
移動 (バス) 担当 G: 長坂	35 分 (ガイド添乗) ※国道 45 号 (三沿道には乗らない)
9:40-10:30 (50 分) 担当 G: 城内 (施設館長)	<p><b>マリンローズ野田玉川坑道見学</b> (※開館 9:30～)</p> <p>かつて日本有数のマンガン鉱床だった野田玉川鉱山を観光坑道として公開。地下 400mからやってきたマネキン地下アイドル「マンガンボーイズ」が出迎えます。坑道内は年間を通して 10～12℃前後。鉱山では深いピンク色が特徴のマンガン鉱物バラ輝石 (愛称: マリンローズ) や、エメラルドグリーンの新鉱物「原田石」等、珍しい鉱物も産出されている。</p>



<p>移動（バス） 担当 G：藤織</p>	<p>35 分（ガイド添乗） ※久慈市バスに乗り換え（民間バス会社より小袖海岸は大型バスでの交通は避けたいとの理由）</p>	
<p>11:05-11:50 （45 分） 担当 G：藤織</p>	<p><b>小袖海女センター周辺（じえじえじえの碑、海女の素潜実演見学等）</b></p> <p>北限の海女は、総延長 180 km にも及ぶ陸中海岸国立公園の北部、久慈市の小袖海岸で活躍する海女たちの総称です。伝統の漁法を今に伝える「北限の海女」は NHK 連続テレビ小説「あまちゃん」をきっかけに注目を集め今年度はあまちゃん 10 周年にあたる。また「久慈の海女漁の技術」として久慈市の無形民俗文化財にも指定されています。</p> <p>※海女の素潜り実演の他、殻割りウニの販売等あるかも。（ご購入の場合は、各自実費でお願いします。）</p>	
<p>移動（バス） 担当 G：藤織</p>	<p>25 分（ガイド添乗） ※小袖海岸線経由</p>	
<p>12:15-12:35 （20 分）</p>	<p><b>久慈広域道の駅『いわて北三陸』</b></p> <p>今年 4 月にオープンした道の駅いわて北三陸は、久慈市、洋野町、野田村、普代村の特産品がずらりと並ぶ産直、海・山の幸を味わえるフードコート、屋内遊具が充実したキッズコーナーなど魅力満載の道の駅です。屋外には北東北初のポケモンの公園遊具が設置される「イシツブテ公園」も登場。木のぬくもりあふれる空間施設となっている</p>	
<p>移動（バス） 担当 G：藤織</p>	<p>25 分（ガイド添乗） ※チャーターバスへ乗り換え</p>	
<p>13:00-13:45 （45 分）</p>	<p><b>昼食（グリーンヒルおおの）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・純和鶏赤鶏の照り焼き丼セット ￥1,600 （みそ汁、ゆかべ豆腐、小鉢 2 品、お漬物、ゆめヨーグルト、コーヒー付）</li> <li>・おおのダムカレーセット ￥1,400 （スープ、ゆめヨーグルト、コーヒー付）</li> <li>・八幡平ポークステーキセット ￥1,700 （ライス、スープ、ゆめヨーグルト、コーヒー付）</li> </ul>	<p>※キャンセルは、前日午前中までに連絡 厳守の事</p>

移動 (バス) 担当 G : 寺田	5 分 (ガイド添乗)	
13:50-14:25 (35 分) 担当 G : 寺田	<b>大野海成段丘 (ひろのまきば天文台にて)</b> 大野海成段丘は大地の変動によって造られた独特な地形を利用して、生産活動や健康づくり、美しい景観の鑑賞など、人々の営みに活用されている。広い丘陵地や冷涼な気候は酪農に適しており、多くの牧場が営まれているほか、乳製品の加工工房もあり「酪農の里」として美味しい牛乳やヨーグルトなど、地域のブランド製品を作り出しています。	
移動 (バス) 担当 G : 高橋	45 分 (ガイド添乗) ※大谷地区経由 (地区内旧道走行)、三陸浜街道	
15:10-15:40 (30 分) 担当 G : 高橋	<b>階上灯台 (階上海岸、階上海成段丘等)</b> 三陸沿岸北部に広がる海成段丘は南ほど高く、特に北山崎・鶯ノ巣断崖周辺では約 200m もの断崖になります。一方、階上周辺では高さ 10~30m ほどで、遠浅の岩礁地帯や自生の天然芝生地などの変化に富む海岸地形が広がり、ウニ・アワビ・ヒラメなど、海産資源の宝庫となっています。 ※旧小舟渡小から徒歩で灯台まで移動	
移動 (バス) 担当 G : 吉田	35 分 (ガイド添乗) ※三陸浜街道、うみねこライン経由 ※時間があれば、芦ヶ崎展望台経由 (当日調整)	
16:15-17:00 (45 分) 担当 G : 吉田	<b>燕島</b> 「ウミネコ」の一大繁殖地として天然記念物にも指定されている燕島は、その名の通り島だったものが、旧日本海軍の埋立工事により陸続きとなった。燕島の周りを歩くと、ゴツゴツと角張った岩石が多くみられる。その岩肌をよく観察すると、礫や火山灰など変化に富んでいる。約 1 億 3 千万年前の大規模な火山活動で激しく噴火した火山灰や火山礫が堆積してできた岩石である。 ※燕島神社の参拝 (各自) 後、説明。	
17:00	<b>閉会・現地解散</b> 閉会あいさつ : 三陸ジオパーク推進協議会会長 山本宮古市長 (想定) ※回送バスで普代駅 (18:30 着予定) まで送迎いたします。	

※荒天時（海女の素潜り実演中止の場合）

移動（バス） 担当 G：藤織	35 分（ガイド添乗） ※久慈市バスに乗り換え（民間バス会社より小袖海岸は大型バスでの交通は避けたいとの理由）	
11:05-11:35 (30 分) 担当 G：藤織	<p><b>小袖海女センター周辺（じえじえじえの碑、海女の素潜実演見学、海女センター見学等）</b></p> <p>北限の海女は、総延長 180 km にも及ぶ陸中海岸国立公園の北部、久慈市の小袖海岸で活躍する海女たちの総称です。伝統の漁法を今に伝える「北限の海女」は NHK 連続テレビ小説「あまちゃん」をきっかけに注目を集め今年度はあまちゃん 10 周年にあたる。また「久慈の海女漁の技術」として久慈市の無形民俗文化財にも指定されています。</p> <p>※海女の素潜り実演の他、殻割りウニの販売等あるかも。（ご購入の場合は、各自実費でお願いします。）</p>	
移動（バス） 担当 G：藤織	25 分（ガイド添乗） ※小袖海岸線経由	
12:00-12:20 (20 分)	<p><b>久慈広域道の駅『いわて北三陸』</b></p> <p>今年 4 月にオープンした道の駅いわて北三陸は、久慈市、洋野町、野田村、普代村の特産品がずらりと並ぶ産直、海・山の幸を味わえるフードコート、屋内遊具が充実したキッズコーナーなど魅力満載の道の駅です。屋外には北東北初のポケモンの公園遊具が設置される「イシツブテ公園」も登場。木のぬくもりあふれる空間施設となっている</p>	
移動（バス） 担当 G：藤織	25 分（ガイド添乗） ※チャーターバスへ乗り換え	
12:45-13:00 全体フリー	<p><b>おおのキャンパス見学 大野木工展示室等</b></p> <p>※声掛けのみ</p>	

※この後の行程は、通常と同様

## 持ち物について

動きやすい服装及び靴でお越し願います。

また、必要に応じて、タオル（汗拭き及び防寒対策用）、防寒着、雨具、水分補給用の飲み物等のご準備をお願いします。

※1 マリンローズ野田玉川坑道内は、年間を通して気温が約10～12℃と非常に寒い場所となっております。また、湿気も多く水滴も落ち、足元が滑りやすい場所がございます。

※2 夏の真っ只中でのツアー開催のため、事務局にて、ペットボトル水を各自1本（参加者、ガイド）、受付時にご用意させていただきます。

## 記念撮影場所について

通常時：蕪島と他1ヶ所（行程の進み具合を考慮しながら）を想定

雨天時：道の駅いわて北三陸（屋外屋根付きスペース）or おおのキャンパス昼食会場を想定

## ガイドのご紹介



長坂 孝志（ながさか たかし）  
北三陸認定ガイドクラブ 所属  
普代駅～マリンローズ野田玉川  
までをご案内します。

城内 義典（じょうない よしのり）  
マリンローズパーク野田玉川施設  
運営団体ジェイプランニング所属  
マリンローズ野田玉川をご案内  
します。



藤織 ジュン（ふじおり じゅん）  
北三陸認定ガイドクラブ 所属  
マリンローズパーク野田玉川～  
おおのキャンパス区間をご案内  
します。



寺田 英人（てらだ ひでと）  
一般社団法人 fumoto 所属  
大野海成段丘をご案内しま  
す。



高橋 晃（たかはし あきら）  
北奥羽自然史研究所所属  
おおのキャンパス～階上灯台区  
間をご案内します。



吉田 博史（よしだ ひろし）  
ネイチャーガイド Vayu 所属  
階上灯台～蕪島区間ご案内し  
ます。

三陸ジオ認定ガイドの皆様のホームページもぜひご覧ください→



## ランチのご紹介

### 純和鶏赤鶏の照り焼き丼セット



**純和鶏赤鶏の照り焼き丼セット ¥1,600**（みそ汁、ゆかべ豆腐、小鉢2品、お漬物、ゆめヨーグルト、コーヒー付）

純和赤鶏は、「持続可能性に配慮した鶏肉の特色 JAS」国内第1号に認証されたほか、日本の鶏肉で初めて2年連続で優秀味覚賞三ツ星を受賞。（「持続可能性に配慮した鶏肉」規格は、生産資源の循環等の持続性とアニマルウェルフェアを考慮した新たな JAS 規格のこと）

適度な弾力と噛むほどにコクを感じるうまみの濃いもも肉を照り焼きにした一品です。

### おおのダムカレーセット



**おおのダムカレーセット ¥1,400**（スープ、ゆめヨーグルト、コーヒー付）

2021年度に完成した大野ダム親水公園の環境整備やダムにちなんだ一連の活動が評価され、2022年度農業農村整備事業広報大賞で最高賞の広報大賞に輝いた。

ダムカレーは、その一連の活動の中から誕生したカレーです。じっくり煮込んだ赤鶏とスパイスの効いたちょっと辛めなクセになる味わいのカレーです。

### 八幡平ポークステーキセット



**八幡平ポークステーキセット ¥1,700**（ライス、スープ、ゆめヨーグルト、コーヒー付）

八幡平ポークは、洋野町の大自然ときれいな空気、ミネラル豊富な天然水を使える恵まれた環境のもとで育てられ、氷温ウェットエイジングという特別な熟成方法を用いることによって、鮮度を保ちながらコクと旨みを増加させた理想の成熟肉です。

やわらかく焼き上げたロース肉。お好みで、ワサビを加えると相性抜群です。



## ■南部ブロック会議・7月27日（木）実施・行程表



### ○テーマ：地形と地質が育む自然と景観美（住田町→気仙沼市→陸前高田市）

南部エリアは釜石市の千疊敷、大船渡市の碁石海岸、住田町の滝観洞、陸前高田市の長部礫岩、気仙沼市の大理石海岸など、地形や地質の変化により生成されたジオサイトが多く、長い年月をかけて育まれた自然の歴史を感じることができます。

また、鉱山資源により地域の産業・文化・生活を支えてきた鉱山は、現在となつては、その景観により多くの人々を魅了し、地域の観光を支えている他、学びの場所として歴史を伝える存在となっています。加えて、三陸の海岸は東日本大震災津波により甚大な被害を受けつつも、多くの観光客を魅了するだけでなく、自然災害の歴史を伝える場所として、美しい景観が広がっています。

本ツアーでは、南部ブロックの自然の景観美と歴史を体感していただきます。

### ○行程表

09:30～09:40	道の駅釜石仙人峠駐車場に集合、開会	
バス移動 (20分)	国道283号 → 釜石仙人峠IC → 釜石道 → 滝観洞IC → 国道167号 → 滝観洞	
10:05～11:35 (90分)	<b>滝観洞</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上有住（かみありす）地域に分布する約3億4千万年前から3億1千万年前（古生代石炭紀）の石灰岩（高清水山層）に空いた鍾乳洞であり、洞窟内の滝としては日本有数の落差の「天の岩戸の滝」がある。</li> <li>・洞窟内の石灰岩中には、至る所でウミユリ化石が観察できる。</li> </ul> （ガイド：滝観洞職員 千葉 孝文 氏）	
バス移動 (60分)	滝観洞 → 国道167号 → 滝観洞IC → 釜石道 → 三陸道 → 陸前高田IC → 国道340号 → 国道343号 → 県道34号 → 鹿折金山資料館	
12:35～13:15 (40分)	昼食（会場：鹿折金山資料館） ※後日、お知らせいたします。	
13:20～14:20 (60分)	<b>大谷・鹿折金山跡（鹿折金山資料館）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金銀鉱山の跡であり、約1億2,000万年前（中生代前期白亜紀）の花崗岩のマグマ活動による熱水によって生成した鉱床と考えられている。</li> <li>・1904年（明治37年）には重さ2.25kg、金含有量83%という巨大な金塊（モンスターゴールド）が採掘され、セントルイス国博覧会に出品され、青銅メダルを獲得した。</li> </ul> （ガイド：資料館職員 豊田 康裕 氏）	

バス移動 (25分)	鹿折金山資料館 → 県道 34 号 → 国道 343 号 → 国道 340 号 → 県道 38 号 → 陸前高田市立博物館	
14:50~15:50 (60分)	<b>陸前高田市立博物館</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸前高田の豊かな自然・歴史・文化を、震災の記憶とともに未来へ伝え、地域に根差し、活力あるまちづくりを推進する総合博物館となっている。</li> <li>・東日本大震災により施設が全壊したが、新設され、発災から約 11 年 8 カ月後の令和 4 年 11 月に開館した。</li> <li>・南部ブロックの重点拠点施設として位置付けている。</li> </ul> (ガイド：博物館職員)	
15:55~16:00	南部エリアジオツアーの閉会	
バス移動 (45分)	陸前高田市立博物館 → 県道 38 号 → 国道 340 号 → 陸前高田 IC → 三陸道 → 釜石 JCT → 釜石道 → 釜石仙人峠 IC	
16:45	道の駅釜石仙人峠駐車場に到着、解散	

## 三陸ジオパーク構成市町村長によるジオツアー（中部ブロック）




日時：8月3日（木）午前9時～午後4時30分

場所：田野畑村、岩泉町、宮古市、山田町（中部ブロック全4市町村）

### テーマ：三陸の「文化」と「自然との共生」を学び、地球と人間のつながりを知ろう！


中部ブロックの各地域では、これまでその地域の人々が独自の歴史や文化、風土を育んできた。そこで人々はジオとどのように関わってきたかを学ぶことで地域の魅力を再確認していただく。本ツアーでは主に人々の活動の様子とジオ（地球）との繋がりが感じられる場所を巡る。

09:00	道の駅たのはた 集合	
バス移動 25分	国道45号→村道田野畑・平井賀線→県道44号線→机浜番屋群	
09:25-10:25 (乗船50分+ジオ解説10分)	<b>北山崎（机浜番屋群）</b> 視察①「北山崎サップ船アドベンチャーズ」 …断崖絶壁や奇岩怪岩を観察しながら、田野畑の海について漁師から学ぶ。乗船後に認定ガイドによるジオ解説。 （ガイド：NPO法人体験村・たのはたネットワーク 赤坂広太氏）	
バス移動 40分	三陸浜街道→村道尾肝要・北山線→ト閉伊グリーンロード/県道173号→県道7号	
11:05-11:45 (40分)	<b>龍泉洞・新洞</b> 視察②「龍泉新洞科学館」 「龍泉洞わっか」 …洞穴内での原始人の暮らし、環境を認定ガイドが解説。 また、今年オープンした龍泉洞わっか見学。 （ガイド：岩泉観光ガイド協会）	
バス移動 15分	県道7号→国道455号	
12:00-12:50 (50分)	昼食（ホテル龍泉洞愛山） 龍泉洞黒豚の陶板焼きと三陸産鮭釜飯セット（1,650円/参加者負担）	
バス移動 55分	国道455号→岩泉龍泉洞IC→三陸沿岸道路→田老真崎海岸IC→国道45号	
13:45-14:15 (30分)	<b>崎山貝塚</b> 視察③「崎山貝塚縄文の森ミュージアム」 …縄文時代の崎山貝塚周辺での人間と自然とのかかわりについて学芸員が解説。	
バス移動 40分	国道45号→宮古北IC→三陸沿岸道路→山田IC→新・道の駅やまだにてトイレ休憩（山田町ガイド乗車）→国道45号	

14:55-15:10 (15分)	<b>山田湾について</b> 視察④「大沢漁港日東捕鯨(株)捕鯨基地跡地」 …人間と鯨が山田湾を通じてどのように関わってきたか学ぶ。 (ガイド：伊藤実知子氏)	
バス移動 15分	国道45号→町道長林大浦線	
15:25-15:45 (20分)	<b>山田湾について</b> 視察④「鯨と海の科学館」 …人間と鯨が山田湾を通じてどのように関わってきたかについて湊館長が解説。	
バス移動 10分	町道長林大浦線→国道45号→町道細浦柳沢線	
15:55-16:30 (35分)	視察⑤「新・道の駅やまだ」 …R5年7月にオープンする新・道の駅やまだ見学。	
16:30	現地解散 (バスは出発地まで回送。17:25道の駅たのはた着)	

※船に乗船したり、洞穴内を歩きますので、トレッキングシューズ等歩きやすい靴をご用意ください。

**【船欠航時】** ※田野畑村のみ変更。岩泉町、宮古市、山田町は行程変更なし

09:25-10:25 (ガイド50分+解説10分)	<b>机浜番屋群</b> 視察①「番屋漁師ガイド」 …自然を生かした漁業について地元漁師が案内。実施後に認定ガイドによるジオ解説。	
-------------------------------	---	---

## ■バス車内ガイドについて

本ツアーのバス車内ガイドを一般社団法人浄土日和の松下竜之介氏にお願いしております。

氏名：松下 竜之介（まつした りゅうのすけ）

神奈川県出身。令和元年に宮古市へ地域おこし協力隊として着任。令和3年より三陸ジオパーク認定ガイドとして活動。みちのく潮風トレイルを全線踏破し、トレイルガイドをはじめ、年間40～50件のガイド活動を行う。三陸ジオパークのPR商品の企画開発や、宮古市移住コーディネーターも行う。



三陸ジオPR商品「すすめ！宮古うみねこ丸」  
(紹介文封入、パッケージにロゴマーク入り)



## 報道機関への情報提供

項 目	岩手県立宮古高等技術専門学校 体験入校の実施について
日 時	令和5年8月9日(水) 9:30～15:30
場 所	岩手県立宮古高等技術専門学校(宮古市松山8-29-3)
内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>・本校では、高校生と保護者を対象として1日体験入校を実施します。</li><li>・参加申込期限は8/3(木)です。</li><li>・時間及び主な体験内容 【自動車システム科】9時30分から15時30分 タイヤ交換、ブレーキ整備作業、日常点検作業の体験 【金型技術科】午前の部9時30分～12時、午後の部13時～15時30分 耐水ペーパーを使用した金属の鏡面加工</li><li>・本校で損害保険に加入します。</li><li>・当日は運動着等、動きやすい服装で来校してください。</li><li>・自動車システム科に参加する方は、昼食を持参してください。</li></ul>   <p>ホームページ</p>
特 徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・宮古高等技術専門学校の実習授業の一部が体験できます。</li><li>・参加は無料です</li><li>・公共交通機関を利用して参加する場合は、千徳駅～専門学校間を車で送迎します。</li></ul>
取材時の留意点	<ul style="list-style-type: none"><li>・事前の取材申込は不要です。直接会場にお越しください。</li></ul>
問合せ先	岩手県立宮古高等技術専門学校 校長補佐 島川 (電話:0193-62-5606 FAX:0193-64-6596 E-mail:kaz-shima@pref.iwate.jp)

令和5年7月以降の主な行事予定について（令和5年7月13日現在）

市町村	行事等	備考
管内共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モノづくりの出来る人づくり寺子屋閉講式（7/21（金）宮古合庁）</li> <li>・宮古・下閉伊地域ふるさと就職面談会（8/13（日）宮古市総合体育館）</li> <li>・いわてまるごと科学・情報館in宮古（7/29（土）宮古市総合体育館）</li> <li>・三陸鉄道販売会（7/13（木）宮古合庁）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛の血液助け合い運動（7/1～7/31）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマート農業技術研修会(7/25 宮古合庁、13:30～)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の少年団大会（7/28（金）、県民の森）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古下閉伊モノづくりネットワーク林産部会情報交換会（8/2（水）、宮古合庁）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古・下閉伊地方原木しいたけ生産推進協議会生産技術交流会（8/7（月）、久慈市）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウニの口開け（5～8月）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホヤの水揚げ（5～9月）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンボウの水揚げ（6～8月）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養殖干コンブの生産（7～8月）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名城大学台風10号復興支援サマーフィールドワーク（8/6（日）～8（火）岩泉町、8/9（水）宮古市、山田町）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除雪功労者表彰式（11月予定）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除雪安全祈願祭及び除雪出動式（11月予定）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古地区合同工事現場パトロール（R5年度2回目）（12月予定）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県中総体（7/15（土）～16（日）、宮古：卓球会場）</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・管内市町村長ジオパークツアー（中部地区8/3（木））</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三陸ジオパークフェスタ(8/6（日）、イーストピアみやこ)</li> </ul>		
宮古市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古港クルーズ船寄港（4月～10月、7隻）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>8/4(金) MSCベリッシマ(4,488人)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>10/17(火) ウエステルダム(1,964人)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>10/26（木）レガッタ（684人）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・うみねこ丸就航一周年記念行事 7/15（土）～7/17（月）</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロッコリー栽培体験学習（7/14 花輪小学校、10:25～）</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第30回海の日宮古港カッターレース（7/16）</li> </ul>		

市町村	行事等	備考
宮古市	・建設業ふれあい事業（7/18（火）、川井中学校）	
	・海上自衛隊訓練支援艦「くろべ」艦艇公開（宮古港出崎ふ頭）（7/22（土）～23（日））	
	・国道106号明戸橋工事 川井中学校・新里中学校見学会（秋予定）	
	・租税教室（7/12（水）、磯鶏小学校） ・租税教室（7/19（水）、宮古商工高校）	
山田町	・産直ひろばふれあいパーク山田（前道の駅やまだ産直）リニューアル記念販売会（仮）における原木しいたけ販売（7/17（月）海の日）	
	・道の駅やまだ「おいすた」グランドオープン（7/23（日））	
	・船越小学校防災学習（11月予定）	
岩泉町	・ブロッコリー栽培体験学習（7/19（水）小本小学校、10:45～）	
	・租税教室（7/19（水）、釜津田小学校）	
	・B&G海洋センター水泳大会（小学生）（7/22（土）、岩泉町B&G海洋センター）	
	・2023岩泉の明日の林業をつくる林業体験会（対象:岩泉高校）（7/25（火））	
	・岩泉まつたけ山づくり協力隊（10月上旬）	
田野畑村	手掘りトンネル海ごみバスターズ（7/17（月）、北山浜等）	





## 小本川 河川改良復旧工事の進捗状況について

平成28年台風第10号豪雨災害にかかる小本川の改良復旧工事は、令和6年度の事業完了へ向け進捗率も80%を超えています。今回は小本川下流などの進捗状況をお知らせします。

### 【中島地区】※激特事業

小本川の河道掘削は終了し、小本川と並行する国道455号の嵩上げ工事も大詰めを迎えています。起終点部の道路嵩上げに伴う規制も、今後順次解消していきます。



### 【中里地区】※激特事業

小本川の河道掘削を終了した後、漁協の指導を受けながら、置石を配置するなど、魚が住みやすい環境づくりにも配慮を行いながら工事を行っています。



### 【宮本地区(赤鹿橋工区)】※激特事業

赤鹿橋は今年2月1日に渡り初め式を行い、供用を開始したところですが、年度内の完成へ向けて、河道掘削や橋梁廻りの護岸工事を進めています。



### 《流木捕捉施設》※助成事業

昨年度に裳綿地区下流に完成した、洪水時に流下してきた流木を捕捉する施設について、防災学習の一環で現地を訪れた小川中学校の生徒（1年生）へ、施設の重要性を説明しました。

【令和5年6月2日（金）】



～かわら版に関する問い合わせ先～  
沿岸広域振興局土木部岩泉土木センター

【TEL】0194-22-3110(用地課)

0194-22-3111(道路整備課)

0194-22-3116(管理課)

【E-mail】BJ0010@pref.iwate.jp

携帯・スマートフォンからはこちら



0194-22-3114(建築指導課)

0194-22-2890(河川、海岸、砂防)